

**原子力基礎基盤戦略研究イニシアティブ  
戦略的原子力共同研究プログラム 事後評価総合所見**

<p>研究課題名：高機能性キセロゲルによる原子力レアメタルの選択的分離法の開発</p> <p>研究代表者（研究機関名）：三村均（国立大学法人東北大学）  再委託先研究責任者（研究機関名）：大西貴士（独立行政法人日本原子力研究開発機構）  再委託先研究責任者（研究機関名）：菅井弘（株式会社スリー・アール）</p> <p>研究期間及び研究経費：平成22年度～平成24年度（3年計画） 87百万円</p>					
項 目	要 約				
1. 研究の概要	放射性廃棄物処分の大幅な削減、核不拡散性の向上、有用元素（発熱元素、白金族元素等）の有効利用、分離システムのコンパクト化を目指し、高機能性ゲルポリマーによる有用元素の精密分離技術の確立により、経済性、効率性、社会的受容性を向上できる先進的な高度核種分離プロセスを構築した。				
2. 総合評価	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 50px;"><b>A</b></td> <td>当初計画どおりに、研究代表者等が世界に先駆けて開発した高機能性キセロゲルを用いてCs、Pd、Tc、Moの選択的分離に成功したことは、優れた成果が挙げられていると評価できる。東電福島第一原発の汚染水処理への応用について期待したい。</td> </tr> <tr> <td></td> <td> <p>S) 極めて優れた成果が挙げられている</p> <p><b>A) 優れた成果が挙げられている</b></p> <p>B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている</p> <p>C) 部分的な成果に留まっている</p> <p>D) 成果がほとんど挙げられていない</p> </td> </tr> </table>	<b>A</b>	当初計画どおりに、研究代表者等が世界に先駆けて開発した高機能性キセロゲルを用いてCs、Pd、Tc、Moの選択的分離に成功したことは、優れた成果が挙げられていると評価できる。東電福島第一原発の汚染水処理への応用について期待したい。		<p>S) 極めて優れた成果が挙げられている</p> <p><b>A) 優れた成果が挙げられている</b></p> <p>B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている</p> <p>C) 部分的な成果に留まっている</p> <p>D) 成果がほとんど挙げられていない</p>
<b>A</b>	当初計画どおりに、研究代表者等が世界に先駆けて開発した高機能性キセロゲルを用いてCs、Pd、Tc、Moの選択的分離に成功したことは、優れた成果が挙げられていると評価できる。東電福島第一原発の汚染水処理への応用について期待したい。				
	<p>S) 極めて優れた成果が挙げられている</p> <p><b>A) 優れた成果が挙げられている</b></p> <p>B) 一部を除き、相応の成果が挙げられている</p> <p>C) 部分的な成果に留まっている</p> <p>D) 成果がほとんど挙げられていない</p>				